

広報 みはま



TOPICS

- 新春のあいさつ
- 美浜町環境基本計画の策定にむけて
- 町内保育園の名称決定
- 「美浜を詠う短歌コンクール」上半期入選作品
- 議会ニュース
- 美浜発電所の状況

2007.1

びを申し上げます



美浜町長
山口 浩太郎

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

さて、三方五湖がラムサール条約に湿地登録されて3年目になりましたが、以来、多くの町民の皆様による湖の浄化や清掃活動が行われるなど、環境に対する意識が高まっております、自然と共生する町として今年中に環境基本計画を作り上げたいと思います。

一層町民の皆様の安心で快適な暮らしをお手伝いさせていただくため、平成17年から運行している丹生線に新庄線、日向線を加えたコミュニティバスを4月から本格運行するほか、今年完成します「明かりのまちづくり」に続いて、町内を分かりやすく案内するため、標識の整備を進めたいと思っております。

将来を託する子育てにつきましては、拠点となる保育所を4月から4か所に再編して、新たな名称を

付した保育園としてスタートさせ、更に子育て支援センターを充実整備します。

「ぜひ美浜町で子育てしてみたい」と思っていただけのような「命」を大切にする保育環境を整えるため順次新築を計画しております。

また、美浜中学校の建設につきましては、基本計画がまとまり次第、今年度は実施計画の策定を急ぎ、平成19年度内の着工を目指したいと思っております。

本町の一人当たりの医療費は、県内市町で上位にあるにも関わらず、健康長寿年齢は下位であります。こうした状況を打開し、健やかで生き生きとした人生を送っていたくため、有識者の皆様にお知恵をお借りし、総合的で有効な対策をまどめ実施したいと思っております。

昨年は懸案となっておりました4つの漁業協同組合の合併が実現し、また、今年の春には、商工会のわかさ東商工会への広域合併が実現することは喜ばしい限りであります。こうした町内の新しい動きを町の活気を向上させる契機とするため、一層、人材育成および企業誘致等に積極的に取り組まなければならぬと考えております。

経済活動の基盤となります交通

ネットワークであります。平成20年度中には、美浜東バイパスが完成いたします。また、敦賀半島の県道改良に伴うトンネル工事も用地買収が完了し、一部工事発注が行われ、平成21年度の完成が予定されております。舞鶴・若狭自動車道については、現在、町内の用地交渉を進めておりますので、工事の促進の働きかけをさらに強めたいと思っております。

さて、昨年、国では、新・国家エネルギー戦略や原子力立国計画を公表する等、原子力をエネルギー源として推進しようとする確固たる政策が示されました。

町民の皆様も原子力発電に対する新たな理解が更に深まりつつあるのではと心強く思っております。

高経年化した原子炉をかかえる町として、今後も安全と安心の確保を最優先とした原子力政策を進めたいと考えております。

町民の皆様のご支援のもとで2期目の町政を担わせていただきましたが、余すところあとわずか任期となりました。あらためて町民の皆様にお約束いたしております第四次美浜町総合振興計画に基づき、ご納得いただける成果をお示しすることができるよう、全力を傾注する決意であります。

年頭にあたり、町民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新春のお慶



美浜町議会議長
辻健一郎

平成19年の年頭にあたり議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様、新年明けましておめでとございます。

ここに希望にあふれた新春を迎えるにあたり、皆様方の限りないご繁栄をお祝いできますことは、ご同慶にたえません。

さて、美浜町では第四次美浜町総合振興計画の将来像であります「自然かがやき 人いきいき まちがにぎわう 美し美浜」の実現をめざすには足腰の強いまちづくりが必要不可欠であります。それには行財政の確立が課題であります。

町の財政におきましても、国の三位一体の改革により、国からの補助金等については年々減少し、極めて厳しい運営が迫られます。

このような状況であります、町では活力ある町づくりを目指し

た事業に取り組んでおり、施設整備では、給食センターが完成し、2学期から運用が始まりました。児童生徒の心身の健全な発達を助長し、かつ栄養に関し、正しい知識と食生活の改善に必要な食育を図ることができると期待しております。さらに、食材については地産地消の多彩な食材の使用が可能となり、地域活性化も併せて期待をするものであります。

次に交通体系の整備については、鉄道では、昨年10月21日にJR湖西線、北陸本線の敦賀駅までの直流化が開業され、これにより嶺南と京阪神との結びつきが強くなり、産業経済、文化の発展・振興が図られ、地域の活性化、また通勤・通学圏が拡大され、流入人口の増加も期待されます。

道路整備では、美浜東バイパス佐柿トンネル工事については、昨年10月に着工以来、順調に進捗しており、供用開始は平成20年度中と予定されており、これが供用されますと朝夕の通勤ラッシュ、渋滞の解消につながると思います。

また、県道佐田竹波敦賀線の竹波く縄間のトンネル工事についても、既に用地買収を完了しており、平成21年度中には延長約1,400mの

トンネルが完成の予定であります。これが完成しますと、原子力発電所の事故等の緊急時における避難対策、また、冬期間の降雪時の交通難が解消されますので、これの早期完成も望むものであります。

産業関係では、町内の4つの漁業協同組合が昨年12月1日をもって合併し、組合員400名を擁する美浜町漁業協同組合が誕生しました。また、商工会においても美浜、三方、上中の三商工会が本年4月に合併することになり、わかさ東商工会としてスタートすることになっております。

このように活性化が図られていますが、町民生活の安定、福祉増進を図るにはまだまだ重要問題が山積しており、中学校の改築、少子高齢化対策、保育所再編対策、災害に強い地域づくりなどに重点をおいて施策を講じなければなりません。これらの解決を図ることが我々に課せられた責務でありますので、関係機関と相まって最小の経費で最大の効果を上げられるように努力する覚悟であります。

平成19年こそは、我が町のより一層躍進の年として、町政全般にわたる内容充実には議員一同最大の努力を傾注する所存であります。本年も議会に対し何とぞ倍旧のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。年頭にあたり、いささかの所信を述べてご挨拶いたします。

美浜の美しい自然環境を後世に引き継ぐために 「美浜町環境基本計画」を策定しています

町では、町内の海・山・川・湖などの豊かな自然環境の大切さを再確認し、そのすばらしい自然の恵みを守り、後世に引き継いでいくことを目的とした「美浜町環境基本計画」の策定を進めています。

●なぜ今、環境基本計画を策定するのか？

私たちの社会が「大量生産、大量消費、大量廃棄」型になったことで、廃棄物・リサイクルの問題、ダイオキシンなど化学物質の影響、地球温暖化などの地球環境問題などさまざまな問題が起きています。

また、これらの問題は、さまざまな原因が複雑に絡み合っており発生しています。

環境問題を解決するためには、町民および滞在者・事業者・町（行政）が一体となって私たちの現在の社会や生活を見直し、地球環境へ与える負担を減らすことが不可欠です。

そのために、身近な生活環境に関することから自然・歴史資源に関することなど幅広く環境をとらえ、それらをどのように守っていくかを示す「環境を守るための指針」としての役割を持った計画が必要となつてきています。

●環境基本計画の位置付け

この計画は、国の「環境基本法」の理念を参照しつつ、「第四次美浜町総合振興計画」に基本目標として掲げられた「美しい自然と共生するまち」を実現することを目的に、環境に配慮したまちづくりを行う環境保全に関する総合的、長期的な計画として位置付けられます。

また、環境保全に係るさまざまな施策や事業のみならず、その他の分野においても環境の視点から支援・補完するものとなります。

●環境基本計画の策定にあたって

計画の策定にあたり、町では有識者や関連団体の代表などによって構成される策定委員会を設置し、皆さんからいただいたアンケートの回答結果などをふまえて調査と審議を行い、今年度中の計画策定をめざします。

●お問い合わせ先

町住民生活課（担当・平城） ☎ 32-6703

美浜町の環境に関するアンケート結果について

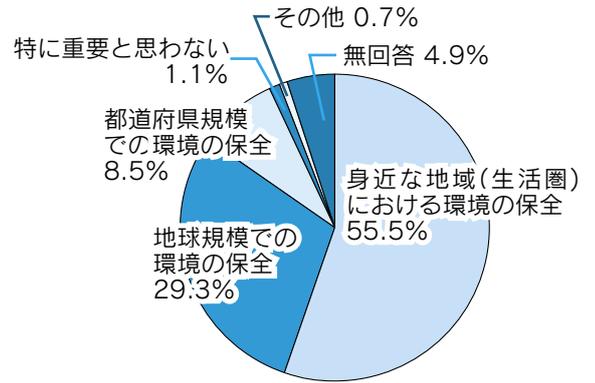
「美浜町環境基本計画」を策定するにあたり、広く皆さんから環境に関する意見等をいただき内容に反映させるため、町民・事業者を対象とした環境に関するアンケート調査を実施しました。

ここでは、そのアンケート結果(町民アンケート)の一部を皆さんにお知らせします。

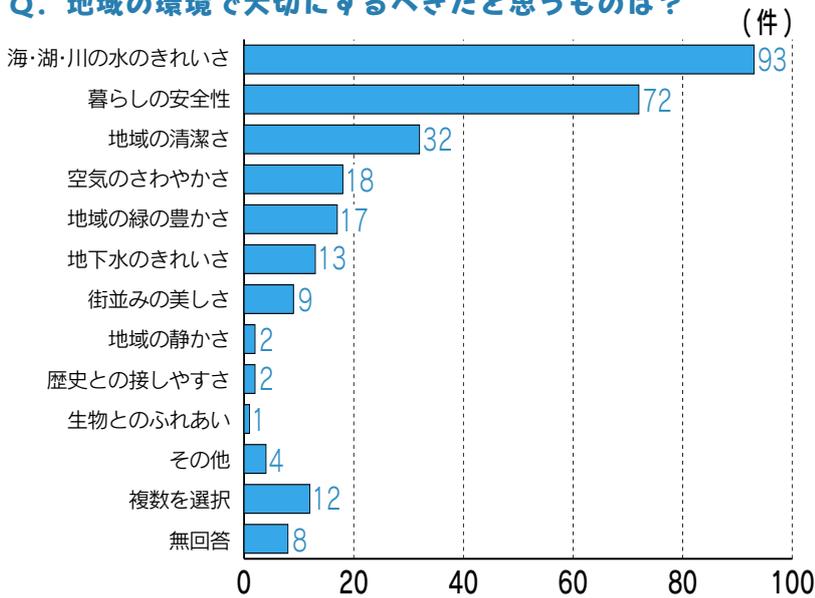
町民アンケート実施概要

対 象：無作為抽出による18歳以上の町民550人
 実施期間：平成18年9月15日～10月3日
 回 収 率：51.5% (283人)

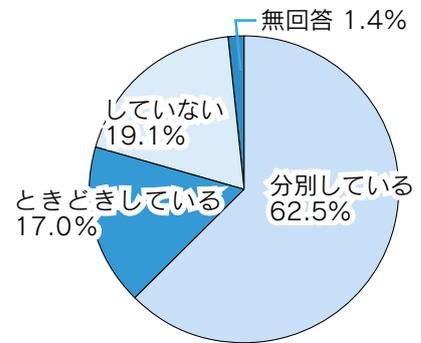
Q. 環境を保全する上で重要だと考える規模は？



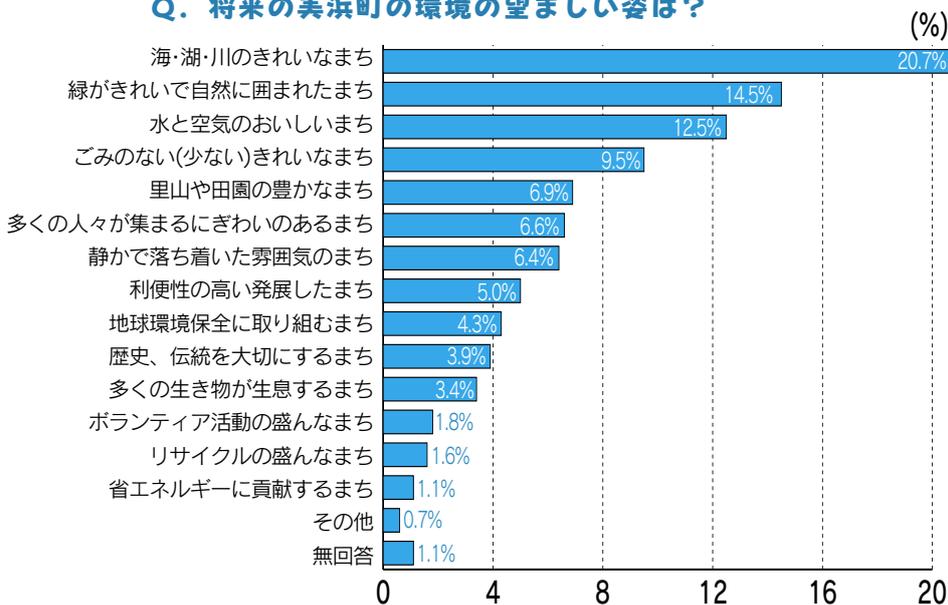
Q. 地域の環境で大切にすべきだと思うものは？



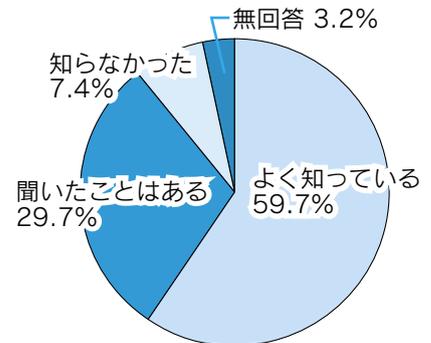
Q. 家庭で生ごみ分別の取り組みをどの程度していますか？



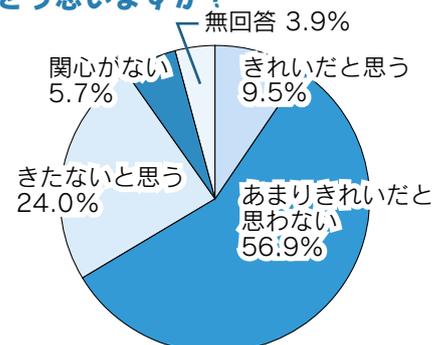
Q. 将来の美浜町の環境の望ましい姿は？



Q. 三方五湖がラムサール条約に登録されたことを知っていますか？



Q. 三方五湖の水質についてどう思いますか？



町の4保育園の名称が決まりました みずうみ・せせらぎ・あおなみ・はまかぜ保育園

町では、保育所再編により、現在の9か所の保育所を統合し、平成19年4月から新たにスタートする4つの保育園の名称募集を行いました。

皆さんから91点のご応募をいただき、各地区の保護者代表や保育士などで構成する検討委員会で「地区がわかりやすい、子どもが覚えやすい、親しみやすい」などの選考基準に基づき審査した結果、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

みずうみ保育園 (現 南西郷保育所)

〈対象：現 南西郷・早瀬・日向保育所〉

- この名称に応募された人
・藤原 茂樹さん(和田) ・野村 美樹さん(佐野)
・池田 栄津子さん(久々子)

●応募理由
西郷地区には、ラムサール条約に登録された美しい湖、三方五湖があり、その五つの湖のように雄大で穏やかに、また、それぞれの個性を大切にしながら育ててほしいという願いをこめて。



せせらぎ保育園 (現 耳保育所)

〈対象：現 耳・西・新庄保育所〉

- この名称に応募された人
・真田 幸一さん(菅浜) ・大井 朗弘さん(新庄)
・池田 栄津子さん(久々子) ・河合 美恵子さん(河原市)
- 応募理由

耳川のせせらぎは美しくとても澄んでいます。自然を感じながら美しく澄んだ心を持って育ててほしいという願いをこめて。



あおなみ保育園 (現 山東保育所)

〈対象：現 山東・菅浜保育所〉

- この名称に応募された人
・岩本 美紀さん(菅浜)
- 応募理由
山東地区・菅浜地区から見える海は青空の晴れた日はとても美しく心がいやされます。そんな海を見ながら生き活きと頼もしく育ててほしいという願いをこめて。



はまかぜ保育園 (現 丹生保育所)

〈対象：現 丹生保育所〉

- この名称に応募された人
・岡 里美さん(郷市)
- 応募理由
打ちつける波のようにたくましく、丹生・竹波の地域を取り囲む穏やかで勇ましい潮風のように大きな子に育ててほしいという願いをこめて。

美浜を詠う短歌コンクール(上半期)入選作品決定

町では一昨年に町総合体育館を会場に開催された国民文化祭

「短歌大会」の足跡を残すため、美浜の海や山、湖、空、人、祭り、名所、名物など皆さんの眼に映る美浜を五・七・五・七・七の短歌で表現する「美浜を詠う短歌コンクール」を今年度から開催しています。

昨年7月から募集を開始したところ、町内外より343首のご応募をいただきました。厳正なる審査の結果、次のおり上半期の入選作品が決定しましたのでご紹介します。

【一般の部 最優秀賞】

筆山ふでやまの影澄む湖にレガッタの渾身こんしんの櫂白波を裂く

武田 統(久々子)

【一般の部 優秀賞】

茜あかねさす日向の湖は夕風ゆふかぜぎて祭り太鼓の舟廻り行く

高橋 忠司(日 向)

吹雪くとき哀しく聞こゆ箴おさの音水田に変わりし機織りの池

加藤 茂(河原市)

石碑いしづみに誰が手触れしか鳴りそむる五木ひろしのふるさとの歌

浜野 信江(久々子)

ファスナーを静かに開けてゆくがごと小舟の水脈みづなが久々子湖をゆく

由里 絹子(若狭町)

【小・中・高校生の部 最優秀賞】

お正月みはまの湖さむかつた車のしもに手で絵をかいだ

佐々木 郁哉(鯖江惜陰小学校3年)

【小・中・高校生の部 優秀賞】

水晶浜夕がたの海ひかっているもぐってみるととてもきれいだ

馬野 公宜(弥美小学校5年)

夏休みいそのにおいがしてくるよ「早くこいって」海がさそうよ

行方 真紀(美浜南小学校4年)

ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。

なお、「美浜を詠う短歌コンクール」作品の締切は平成19年2月28日です。はがき・FAX・インターネットや携帯電話からの応募も受け付けています。

また、応募者を対象に、特産品等が当たる抽選会を実施しています。詳しくは町教育委員会までお問い合わせください。

●お問い合わせ 町教育委員会(担当・関口) ☎ 32-6709
ホームページ <http://www.hokuriku.ne.jp/mihama-e/>

議会ニュース

議員の繰上げ補充について

小嶋榮議員が死去されたことにより、崎元良栄氏が繰上補充となりました。

特別委員会委員の選任について

原子力発電所特別委員会委員に欠員が生じたため、飯田豊議員が選任され、互選の結果、飯田豊議員が委員長に選出されました。



崎元良栄りょうえい氏

年齢・50歳 住所・南市
職業・土木建設業 政党・無所属
議員歴・1期目

数か月出遅れたことをバネにして、一生懸命勉強し、より多くの意見を聞きながら若者が定住できる活気ある安心できるまちづくりに努力いたします。

美浜中学校建設特別委員会 視察研修報告

● 視察日 9月25日(月)～26日(火)

● 視察者

辻健一郎 議長

美浜中学校建設特別委員会(8人)

竹仲良廣 委員長

倉田愛子 副委員長

飯田 豊、中村清一、北村 晋

兵庫賢一、藤本 悟、山口和治

● 視察先

・三重県立いなべ総合学園高等学校

・三重県亀山市立亀山西小学校

・三重県四日市市立港中学校

● 視察目的

現在、美浜中学校は校舎の老朽化、耐震構造の不備から平成21年度完成予定で全面改築が計画されている。

それに伴い、先進的なエコスクール認定校やプロポーザル当選作品の学校等を見学して美浜中学校改築に対する参考資料にする。

● 研修報告

〈美浜中学校建設特別委員会

委員長 竹仲良廣〉

今回、美浜中学校建設特別委員会としてそれぞれ特徴のある学校3校を視察研修させていただいたが、どの学校もすばらしく行き届いた設備、機能を備えており、特

にトイレの充実(中に談話もできるベンチを設置、身障者用トイレには、人口肛門用の器具洗浄槽やシャワー室を設置)、多機能型の教室(可動式仕切り壁で自由に大きさを変更できる構造や体育館背面を開け屋外ステージとして使用可能)、幅広いペランダの設置、エコ設備の導入(太陽光発電、蓄熱式空調設備、雨水利用システムなど)、グラウンド土飛散防止用大型スプリンクラーの設置、地域の防災拠点としての防災設備の充実などが挙げられる。

それぞれの良い所を全て取り入れることは不可能と思うが、以下の事を検討、提案していきたい。防災機能の充実として非常用汚水槽、非常用発電設備や非常用飲料水製造設備はぜひ設置すること。また、照明設備を多く使用することは明るくなる反面、光熱費が膨大に掛かることになるので、自然採光利用や自然通風などを多く採用し、その他はなるべくシンプルにする。

職員室は一所集中型ではなく、各教室の近くに各教科担当研究室や準備室などと称したサブの職員室を設ける。これにより教師と生徒のコミュニケーションが多く図れる。

トイレはどの学校も清潔感のあるきれいな設備で同様な設備が必要と感じた。特に身障者用トイレには多

くのことを想定した配慮が必要と思った。

また、4校一括発注によるPFI事業を採用した市があつたが、事業費が格段に安い金額で施工できたこと(4校一括発注で総事業費54億2千万円、通常の約半分の価格)から、今後統廃合が予定されている保育所や小学校の改築にはぜひ導入を検討していただきたいと考える。総事業費の節減だけではなく工期が大幅に短縮できる利点もある。

今後、この研修結果を中学校検討委員会等において提案をして、さらに充実した中学校になるように努力をしていきたい。



いなべ総合学園での空調設備視察の様子

美浜発電所の状況



今回の報告では、11月16日から12月17日までの美浜発電所等の状況についてお知らせします。

美浜1号機

第22回定期検査中

(平成18年11月1日～)

平成19年2月下旬予定

美浜2号機

運転中 (平成18年6月22日～)

美浜3号機

第21回定期検査中

(平成16年8月14日～)

現在、1次系統は、水を満たして浄化系統を運転しながら保管中です。2次系統では、通常の運転中に蒸気が流れる個所は真空の状

態や窒素ガスを充填して腐食を防止しています。また、水(温水)が流れる個所では水を満たしたうえでポンプを動かして循環運転や薬剤を添加して静穏の状態を保管されています。海水ポンプやその系統は、通常運転中です。これらの機器・設備は、今後の本格運転再開に向けて安全に保管され、機能力が維持されています。

監視委員会が三菱重工業高砂製作所等を視察

町原子力環境安全監視委員会(山口富也会長)は、11月8日、9日の日程で三菱重工業(株)高砂製作所、同神戸造船所二見工場と関西電力(株)原子力運転サポートセンター(おおい町)等を視察しました。

三菱重工業(株)神戸造船所では、原子炉容器などの一次系の大型機器などを、高砂製作所では、2次系のポンプやタービン設備、配管などの製造をしています。

高砂製作所は、平成17年に3号機配管取替えに係る刻印の打ち替え問題が発生した当該工場でもあり、再発防止への取り組みや製品製造に係る品質管理の状況について説明を受けるとともに確認をしました。

また、関西電力(株)原子力運転サポートセンターは、シミュレータを活用しながら発電所運転員があ

らゆる状況において迅速、正確に対応できるなど総合的な技術力の向上を図るため、平成18年9月に設置されたもので、今後の同施設を活用した運転員の育成について説明を受けました。



配管製造の品質管理について説明を受ける委員

日本原子力研究開発機構の取り組みについて

高速増殖原型炉「もんじゅ」

もんじゅでは、現在、ナトリウム漏えい事故の原因となった温度計の交換や撤去工事、万が一、ナトリウム漏えい事故が発生した時のドレン(抜き取り)機能の向上や窒素ガス注入設備、総合漏えい監視システムの整備などの設備改造工事が、平成19年5月完了を目的に進められています。

(11月末進捗率約86%)

また、12月18日からは、改造工事が終わった機器や設備について、順次、機能力や性能を確認する工事確認試験が実施されています。

新型転換炉「ふげん発電所」

ふげん発電所は、平成15年3月29日に運転を終了し、現在は、廃止措置準備段階として使用済燃料と重水(減速材)の回収や搬出等が行なわれています。県内の原子力発電所では最初に廃止されることから、県のエネルギー拠点化計画の中でも重要な拠点と位置付けられており、廃止措置や高経年化に係る調査・研究開発などの面で先駆的な役割を果たすことが期待されています。

既に、文部科学省が取り組む研究炉等の廃止措置での安全性実証試験や原子力安全・保安院が県内で進める高経年化研究の中でもコンクリートを対象にした調査研究などが進められています。

日本原子力研究開発機構では、去る11月7日に国(原子力安全・保安院)に対して「廃止措置計画の認可申請」を行いました。この認可を受けた施設の名称が「ふげん発電所」から「原子炉廃止措置研究開発センター」と変更され、国内外の研究機関との連携協力を積極的に推進し、廃止措置が進められていくこととなります。



交流推進室だより

町のおいしいものを伝えるために

「はあとふる体験」によって多くの方が美浜を訪れ、地域の食にふれあい、口にしてもらう機会が多くなってきました。

「食」が心や体を与える影響は計り知れないものがあり、本当においしい物とは何かをしっかりと伝える体験こそが食文化と素材の価値を高めていくと考えています。

町内それぞれの地域では、旬の物は何か、また、新鮮な食材の工夫したおいしい食べ方を知っているはずで。

しかし、海の近くに宿泊すれば海の幸だけで終わってしまうなど、町全体のおいしい物を口にして頂く機会が少ないように感じます。



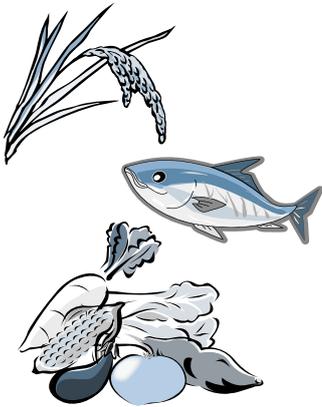
そこで「はあとふる体験」では、都会から訪れた方に町内全域の味をすべて知ってもらうため、町内の旬な味、それぞれの地域の新鮮な味わいや、昔からそれぞれの土地で育まれた調理方法などの情報交換の場を設けたいと考えています。

次の作物などを生産し「はあとふる体験」において使用するために販売したいという方は、交流推進室までご連絡ください。

また、新鮮な食材や旬の食材の産地ならではの調理方法についても募集しています。

〈募集するもの〉

米・野菜（葉茎類・根菜類）
果菜類・魚類・大豆・牛乳
みそなどの加工品



救急救命講習会

11月16日に、「はあとびあ」においてインストラクターや宿泊先の方を対象に「救急救命講習会」を行いました。

体験や宿泊時の緊急時対策として、また日常生活にも役立つ心肺蘇生法の仕方やAEDの取り扱いについて、美浜消防署から3人の講師を迎え、31人が受講しました。

ほとんどの人が何らかの形で救命講習会を受講されている様子で、復習しながら話を聞いていました。

「実際、緊急時になると、気が動転してしまうので何をしたいのかわからないが、人形でも実際やってみると良くわかる」との声が聞かれました。



講師から「救急車が到着するまでの応急手当が重要であり、応急手当のやり方を身に付けた人が増えることにより、傷病者の救命への流れに繋がる」との話があり、全員がはあとふる体験において不測事態に遭遇しても適切に対応できるように、また安心して体験してもらえるように救急救命に対する認識を高めていました。

※お問い合わせ先

町商工観光課 交流推進室
若狭美浜はあとふる体験

推進協議会事務局

☎ 32-6705

税務署からのお知らせ

確定申告自分で書いてお早めに!

還付申告書の受付

税務署では、納め過ぎた税金をお返しする「還付申告書」の提出を1月から受け付けています。例えば、還付申告書は、次の場合などに提出することができます。

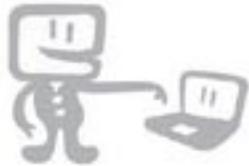
- マイホームを住宅ローンで取得された方で、住宅借入金等特別控除を受けることにより、源泉徴収された所得税が納め過ぎになっている場合
- 公的年金等を受け取る方で、社会保険料控除等を受け取ることにより、源泉徴収された所得税が納め過ぎになっている場合



申告書をインターネットで作成してみませんか!

国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の確定申告書等作成コーナーを利用すれば、自宅やオフィスでいつでも簡単に計算ミスなく所得税、消費税(個人)の確定申告書や青色申告決算書、贈与税の申告書などが作成できます。

同コーナーで申請書を作成したら、ご自宅のプリンターで印刷して添付書類と一緒に税務署へ送付して提出すれば確定申告の手続きは終了です。



ご存知ですか? e-Tax(国税電子申告・納税システム)

e-Taxとは、インターネットを利用して、自宅やオフィスからの申告、納税および各種申告・届出ができる便利なシステムです。

平成18年分の確定申告からは国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成した申告データ(贈与税を除く)を、同コーナーの画面上からそのままe-Taxで税務署に送信(申告)することができます。

自宅やオフィスにしながら申告書の作成と申告ができる「確定申告書等作成コーナー」とe-Taxをぜひご利用ください。

※e-Taxのご利用にあたっては、事前に電子申告等開始届出書の提出(e-Taxホームページからオンライン提出可能)と電子証明書の取得等の事前準備が必要です。

また、上記開始届出書を提出してから、e-Taxを利用するために必要な書類等がお手元に届くまでには相当の期間を要しますので、事前準備はなるべく2月16日までにお済ませください。

詳しくはe-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。



自宅にしながら税金相談! タックスアンサーをご利用ください!

あなたの質問にコンピュータが年中無休24時間お答えします。

- タックスアンサーホームページ(www.taxanswer.nta.go.jp)をご利用ください。(携帯電話からもご利用できます)
- 電話・ファクシミリによる利用
お知りになりたい項目のコード番号(コード表は税務署または町税務課にあります)をお調べの上、☎0776-24-7766にお電話ください。



申告書の提出と納付はお早めに!

- 申告書は送付等でお早めに提出してください。
申告と納税の期限は…所得税は平成19年3月15日(木)
消費税および地方消費税は平成19年4月2日(月)

- 納税は口座振替で!
口座振替を利用すると…所得税は平成19年4月20日(金)に、
消費税および地方消費税は平成19年4月26日(木)に口座から振替納付されます。



お問い合わせ先：敦賀税務署 個人課税第1部門 ☎22-9267

くらしの 情報 BOX

お知らせ

下水道への接続のお願い

公共下水道処理区域に住宅や店舗をお持ちの方、下水道への接続は済んでいますか。

下水道への接続は、下水道法や町下水道条例で次のとおり義務付けられています。

・川などへ直接排水している汚水の下水道への接続は、供用開始日から6か月以内

・汲み取り便所の水洗便所への改造と下水道への接続は、供用開始日から3年以内

まだ下水道への接続がお済みでない方は、速やかに接続をお願いします。

年金 ニュース

20歳になったら国民年金!

国民年金は、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、病気や事故で障害が残ったときの障害年金や、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金など、不測の事態に備えるために、みんなで保険料を出し合い、支え合う制度です。

日本国内に住所がある20歳以上60歳未満のすべての方は、法律上、加入が義務付けられています。

学生の皆さんも同様に、20歳になったら必ず国民年金に加入しなければなりません。

●国民年金の加入者は3種類

・第1号被保険者

自営業者、農林漁業者、学生、無職の人などが加入

・第2号被保険者

会社員、公務員など厚生年金保険や共済組合に加入している人が加入

・第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者が加入

●加入の届け出

第1号被保険者に該当する場合

なお、排水設備工事は、美浜町排水設備指定工事店でなければ工事をすることができません。

※お問い合わせ先

町水道課（担当・木谷）

☎32-1341



は、住民票のある市町村役場に提出します。

第3号被保険者に該当する場合は、配偶者が勤務する事業所の事業主を経由して、社会保険事務所へ届出します。

●保険料の納付方法

保険料は月額13,860円（平成18年度です。社会保険庁から送付される納付書によりお近くの金融機関やコンビニエンスストアで納めてください。

なお、納め忘れない便利な口座振替制度がありますので、ぜひご利用ください。

●保険料が納められないときは

学生の方や収入が無い方、少ない方には、納付猶予制度や免除制度があります。町役場または社会保険事務所の国民年金窓口にご相談ください。

※お問い合わせ先

県社会保険事務局敦賀事務所

☎23-9902

町住民生活課（担当・津原）

☎32-6703

美浜町男女共同参画フォーラム

日時 1月20日(土)
13:00~15:30

内容 13:00~ 開会
13:15~ 推進集落実践発表（上野区）
13:50~ 啓発講演

会場 美浜町保健福祉センター
「はあとぴあ」 はあとホール



※当日は、3歳以上小学校就学前のお子様をお預かりするチャイルドルームを設置します。予約制のため、ご利用される方は、1月12日(金)までにお申し込みください。



「あなたも一緒に考えましょう
～女と男の素敵な関係～」
〈講師〉 広瀬 久美子氏（元NHKアナウンサー）

※お問い合わせ先 町企画課（担当・田辺）☎32-6701